

村上专精と近代日本佛教

プログラム

趣旨説明

Orion KLAUTAU (東北大学)

パネル①「村上专精——そのネットワークと業績」

師茂樹(花園大学)

村上专精『活用講述因明学全書』の思想

渡辺健哉(東北大学)

村上专精と常盤大定——東京帝国大学印度哲学講座の開設をめぐる

林淳(愛知学院大学)

村上专精と廃仏毀釈

パネル②「村上专精の統一思想・再考」

Michel MOHR (ハワイ大学)

村上专精——統一への執念とユニテリアン思想との関係

岡田正彦(天理大学)

仏教統一論と比較宗教学——村上专精の「五種の研究眼」をめぐる

蓑輪顕量(東京大学)

大乘仏説論批判から仏教統一論へ

総合コメント

末木文美士(国際日本文化研究センター)

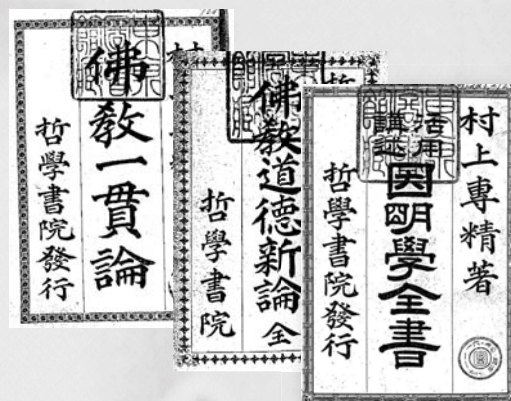
日時

2017年12月16日(土)

13:00-18:00

会場

東京大学本郷キャンパス
国際学術総合研究棟 1階
文学部3番大教室(赤門付近)



主催 東京大学大学院人文社会系研究科
インド哲学仏教学研究室

科学研究費・若手研究B(課題番号17K17601)
「村上专精の基礎的研究」(クラウタウ代表)

問い合わせ先

東京大学印哲研究室
intetsu@l.u-tokyo.ac.jp
東北大学クラウタウ研究室
orion@m.tohoku.ac.jp